

## 越前町の健全化判断比率をお知らせします。

「健全化判断比率」とは、財政の健全度合いを計るための指標で、毎年議会に報告し、町民の皆さまにも公表することになっています。

それぞれの指標には国の定めた基準値があり、その基準値を上回ると財政状況がよくないということで、起債制限などのペナルティを課されることになります。

**越前町は全ての比率が基準値を下回っており、健全な状態であるといえます。**

### 健全化判断比率

指 標	越前町		早期健全化基準値	財政再生基準値
	平成 21 年度	平成 20 年度		
実質赤字比率	黒字	黒字	13.57%	20.0%
連結実質赤字比率	黒字	黒字	18.57%	40.0%
実質公債費比率	16.4%	19.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	123.1%	140.5%	350.0%	—

### 資金不足比率

公 営 企 業	越前町		経営健全化基準値
	平成 21 年度	平成 20 年度	
簡 易 水 道 事 業	不足なし	不足なし	20.0%
公 共 下 水 道 事 業	不足なし	不足なし	20.0%
集 落 排 水 事 業	不足なし	不足なし	20.0%
上 水 道 事 業	不足なし	不足なし	20.0%
国 民 宿 舎 事 業	不足なし	不足なし	20.0%
国民健康保険病院事業	不足なし	不足なし	20.0%



### 用語の解説

- 実質赤字比率**・・・一般会計などにおける標準的な収入に対する赤字の割合を表します。越前は赤字ではなく黒字です。
- 連結実質赤字比率**・・・全ての会計における標準的な収入に対する赤字の割合を表します。越前町は全ての会計が黒字です。
- 実質公債費比率**・・・標準的な収入に対する当該年度の借金返済額の割合を表します。この比率が高まると、自由に使えるお金が少なくなり、住民サービスの低下をまねく恐れがあります。越前町は基準値を下回っていますが、まだ高い状況にあるため、今後も新たな起債（借金）発行の抑制や、高金利起債の繰上償還などを計画的におこないこの比率を下げていきます。
- 将来負担比率**・・・標準的な収入に対する全会計における借入金（地方債）や契約などで支払いを約束したものの割合を表します。この比率が高くなるほど、将来財政を圧迫する可能性が高くなります。
- 資金不足比率**・・・公営企業における料金収入等の規模に対する資金不足額の割合を表します。越前町は全ての会計で資金不足ではありません。